

令和8年度

事業計画書

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会

目 次

I 令和8年度事業計画	
ミッション1 気づき・共感を育む	・・・ 1
ミッション2 暮らしに寄り添う	・・・ 4
ミッション3 つながり、支え合う	・・・ 11
II 各区社会福祉協議会の事業計画	・・・ 14
本会事務局及び運営施設等一覧表	・・・ 24

I 令和8年度事業計画

地域福祉推進計画 ビジョン

— 拡げる理解 拡がる参加 お互いさまの地域づくり —

ミッション1 気づき・共感を育む

取り組みの視点・ポイント

思いやりの心を育みます
支え合う気持ちを後押しします
福祉の“魅力”を発信します
日頃から災害への備えを進めます

(1) 福祉の心を育む「ふれあいのまち KOBE・愛の輪運動」の推進 [38,659千円]

共に生きる福祉のまちづくりを推進する目的で、「ふれあいのまち KOBE・愛の輪運動」を推進するとともに、地域貢献活動の支援や「こうべ福祉・健康フェア」への参加、市民福祉大学による市民講座などを通し、市民のボランティア活動を推進します。

(2) 福祉教育・学習の推進 [650千円]

福祉教育・学習担当者を育成し、新たに開発した福祉教育・学習プログラムを学校や企業など地域での実践につなげ、広く福祉教育・学習を推進します。

(3) 福祉体験学習（ワークキャンプ） [1,166千円]

市内在学の中高校生に夏休みの期間、社会福祉施設でのボランティア体験（ワークキャンプ）の機会を提供することで福祉の心を育み、地域社会を担う人材を育成します。

(4) 障がいサポーター養成講座の実施 [2,613千円]

(5) 愛の輪ポスターと福祉体験作文の募集 [390千円]

「福祉の心」を表現した「愛の輪ポスター」と福祉体験学習事業（ワークキャンプ事業）に参加した生徒の「体験作文」を募集し、優れた作品を掲載した「温かい手」を発行し、人にやさしい福祉のまちづくりへの参加啓発を図ります。

(6) ボランティア活動の推進 [81,421千円]

各区にボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアを必要とする方とボランティア活動を希望する方とをコーディネートすることで、住民が相互につながり支え合う活動を支援します。また、新たな活動者の発掘、育成のための各種講座の開催やボランティア活動への参加支援の取り組みを行います。

また、市内大学をはじめとする他団体のボランティアコーディネーターとの連携を強化します。さらに、ボランティアコーディネーターの連絡会や職員の資質向上のため資格取得支援に取り組みます。

(7) 災害支援活動の充実 [800千円]

災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づき近年多発・激甚化する自然災害への支援体制の強化を図ります。

- ①関係機関との情報交換・事業連携による迅速な支援体制の整備
- ②ICTを活用したボランティア受け入れ体制の整備と情報発信の充実
- ③災害ボランティアセンター立ち上げ訓練、職員向け研修の実施

(8) 近畿ブロック府県・指定都市社協との連携

近畿ブロック府県・指定都市社協「災害時の相互支援に関する協定」に基づき、被災地への職員派遣を行う他、神戸市内の避難者の支援、募金活動など多様な被災地支援に取り組みます。

(9) 兵庫 DWAT への協力

厚生労働省による「災害時における福祉支援体制の整備に向けたガイドライン」や、災害対策基本法および災害救助法の改正を踏まえ、一般避難所等において福祉専門職の知識と経験を生かして支援を行う「兵庫県災害派遣福祉チーム（兵庫 DWAT）」の活動に各種別連盟・協議会と連携しながら協力します。

(10) 寄附を通じた福祉活動参加への促進

地域課題の解決や地域福祉活動を支えるために、広く市民が参加しやすい寄附活動（善意銀行・共同募金など）を推進します。市民や企業、団体等に対し、多様な地域福祉活動や本会の取組みの情報を提供・周知することで、寄附者の「誰かの役にたちたい」、「支えたい・応援したい」という想いをつなぐ「縁むすび」の役割を担い、寄附文化の醸成に取組みます。

- ①善意銀行の運営（金銭、物品等寄附の受け入れ、払い出し）
- ②共同募金運動・歳末たすけあい募金運動の推進及び支援
- ③災害救援募金

(11) 地域福祉活動の担い手の育成

- ①こべっこランドボランティア（中学生、高校生、大学生）
こどもボランティア（小学生）、療育サポーター（こべっこランド）
- ②点訳、音訳、テキストデイジーのボランティア（蔵書、定期刊行物の製作等）
（点字図書館）
- ③障がい者スポーツリーダー（スポーツ大会やスポーツ教室の運営）
（障害者スポーツ振興センター）
- ④施設ボランティア（在宅福祉センター）

(12) 市民福祉大学の運営 [73,154千円]

福祉人材の確保・定着を見据え、「選ばれる職場づくり」と「業務の生産性向上」に資する研修に取り組みます。現場の悩みや工夫を直接共有し合える対面研修を軸に、ICTを活用した効率的な学習環境を組み合わせることで、持続可能な地域福祉の担い手を育成します。

①社会福祉事業従事者対象研修

離職防止に向けたキャリア支援やメンタルヘルス対策、管理職のマネジメント能力向上に注力。ICT・生成AI活用による業務効率化や、虐待防止等の専門研修を通じ、質の高い

サービスと働きやすい環境作りを支援します。

②市民対象研修

住民一人ひとりが福祉課題を「自分ごと」と捉え、共に支え合う意識を醸成します。

手話・点訳等の専門ボランティア養成や、地域共生社会の担い手を育成します。

③地域活動者対象研修

民生委員・児童委員等の活動負担を軽減するため、効率的な見守り・相談技術の向上を支援します。地域交流を促すレクリエーション研修等も実施します。

(13) 認知症介護実践者研修等 [21,801千円]

①実践者研修、実践リーダー研修

②認知症介護サービス事業開設者研修

③認知症対応型サービス事業管理者研修

④小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

⑤認知症サポーター養成講座

(14) 福祉ライブラリーの運営

研修と福祉ライブラリーの連携を一層強化し、研修テーマと蔵書・資料を体系的に結び付けることで、研修前後を通じた継続的な学習を支援します。

あわせて、資格取得や業務に資する図書・DVDの充実を図り、市民の学習ニーズに応じて誰もが利用しやすく、学びや情報収集ができる居心地の良い福祉学習の拠点づくりを進めます。

(15) ホームページ、SNS等の運営 [1,100千円]

市民の地域福祉への興味・関心を高め、地域福祉活動への参加を促すため、ホームページ、広報誌、動画共有サービス、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）などを活用し、地域の方や社協の活動の意義や魅力を発信します。

(16) 機関紙等を活用した情報発信

①機関紙の発行

ア. 福祉ライブラリーニュース（年1回発行）など

イ. 神戸市障害者スポーツ振興センターだより（年2回発行）

ウ. 点字図書館だより（点字版、デージー版、墨字版：各年6回発行）

エ. 児童館だより（各児童館で毎月発行）

オ. 学童保育だより（各児童館、学童保育コーナーで随時発行）

カ. 各在宅福祉センター 機関紙 など

キ. 各区社協広報紙 等

②各種のリーフレット、パンフレット等の発行

ア. こべっこランド講座・イベント案内（年5回発行）

イ. こべっこランド中学生プログラム案内（年1回発行）

ウ. 各種講座・教室・事業パンフレット

(17) 手話入門講座等の実施

聴覚障がい者や手話について理解を深め、初歩的な技術を身につけることで聴覚障がい者と健聴者がコミュニケーションを図れるよう社会のバリアフリーを目指し講座を開催します。

ミッション2 くらしに寄り添う

取り組みの視点・ポイント

困りごとをまっすぐ受け止めます

自分らしく暮らせるように支えます

(1) 地域福祉ネットワーク事業 [273,479千円]

制度の狭間や社会的孤立など、複雑多様化する地域福祉課題を受け止め、地域や関係機関と連携しながら解決に向けて取り組みます。さらに、相談支援を通して見えてきた課題を地域全体の課題として捉え、地域住民が身近な地域資源を活用しつつ主体的に支え合える地域づくりを進めます。また、地域課題の解決に必要な新たな資源の開発にも力を入れていきます。

- ①潜在化・複合化する市民の福祉ニーズや制度の狭間にある地域福祉課題を把握
- ②住民主体のネットワークや関係機関との連携・協働を通じた支え合いの仕組みづくり
(地域福祉ネットワーク会議)
- ③地域福祉課題を抱えている人が主体的に生きるための「生きがい・やりがいづくりの居場所」活動の推進
- ④ひとりを支えることからひろがる地域ぐるみの取り組み支援
- ⑤地域福祉課題解決に向けた新たな福祉資源創出・ネットワークづくり
- ⑥社会福祉法人連絡協議会との連携・協働
- ⑦地元企業等の寄贈品を活用した食支援をはじめとする生活困窮者支援
- ⑧地域福祉推進支援システムを活用したデータベースの強化や専門研修、スーパーバイザーの導入等により区社協の実践力向上を推進

(2) 生活困窮者の自立・社会的孤立への対応

くらし支援窓口との連携強化や支援会議へ参画します。また、地域や関係機関と支援体制のネットワークを構築し、課題把握や解決に向けた仕組みづくりに取り組みます。

(3) 生活困窮者支援体制強化事業 [134,000千円]

新型コロナ特例貸付の借受世帯をはじめとする生活困窮や社会的孤立などの課題を抱える世帯が、安心して暮らすことができるために必要な支援と、地域内のセーフティネットの充実を通じた社会的孤立・排除の解消・予防に取り組みます。

(4) 生活福祉資金貸付事業 [50,918 千円]

低所得や障がい者・高齢者世帯などで、生活に一時的に困窮している世帯に対し、必要な費用の一部を貸し付けることで生活を経済的に支えるとともに、自立や社会参加の促進を目指した相談支援を行います。

(5) ひとり親家庭高等職業訓練促進貸付事業 [6,375千円]

ひとり親家庭の親に対し、就職に有利な資格を取得するため、養成機関に入学する際の準備金やその資格を活かして就職する際の就職準備金を貸付け、ひとり親家庭の親の自立を支援します。

(6) 心配ごと相談所の運営

区民生委員児童委員協議会の協力により、区民の心配ごとの相談に応じ、助言や関係機関の紹介等情報提供を行います。

(7) 車いすバンクの運営

車いすを一時的に必要とする地域住民に車いすを無料で貸し出し、福祉の増進を図ります。

(8) 地域における権利擁護支援事業 [199,025千円]

- ①権利擁護に関する相談
- ②日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の利用促進
- ③日常生活自立支援事業から成年後見制度への適切な移行促進
- ④日常生活自立支援事業の出納業務のインターネットバンキング導入等による DX 推進
- ⑤関係機関との連携による権利擁護支援事業の充実
- ⑥こうべ安心サポート委員会の運営

(9) 成年後見制度の利用促進 [60,760千円]

神戸市成年後見支援センターの運営並びに中核機関としての機能の充実を図ります。

- ①相談機能の充実（一般相談・専門職相談、各区社協に成年後見制度の利用手続き相談室を設置）
- ②市民後見人の養成・活動支援の充実（養成講座の開催、フォローアップ研修の実施）
- ③広報啓発活動の充実（出張説明会の開催、市民後見人による広報啓発活動の充実）
- ④地域連携ネットワークの構築（協議会の運営）
- ⑤利用促進機能の充実（法人後見・市民後見の受任促進）
- ⑥後見人支援機能の充実（親族後見人への支援、法人後見実施団体への支援）
- ⑦専門委員会・部会の充実、家庭裁判所や専門職団体との連携強化
- ⑧法人後見事業の充実（法定後見、法定後見監督人）

(10) 終活支援事業 [40,266千円]

頼れる身寄りのないシニア世代等への終活（人生の最期を迎えるための様々な準備）支援の充実を図るため、こうべ終活相談窓口を運営し、終活に関する相談に応じます。終活情報登録制度の相談・受付も併せて行います。

また、頼れる身寄りのない市民を対象に葬儀・納骨生前契約を神戸市が支援するエンディングプラン・サポート事業との相談窓口一本化に向けて神戸市と協議を行い、今年度は

こうべ終活相談窓口と場所の統合を進めます。

(11) 在宅福祉センターにおける介護保険サービス等の提供 [388, 833千円]

① (介護予防) 認知症対応型通所介護 (西：なでしこケアセンター)

② 居宅介護支援事業

要介護者に対する介護サービス計画 (ケアプラン) の作成

(北：すずらんケアプランセンター、長田：さるびあケアプランセンター、

須磨：こすもすケアプランセンター、西：なでしこケアセンター)

③ 地域包括支援センター(あんしんすこやかセンター) 事業

総合相談・支援事業、要介護認定の申請代行、権利擁護、介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的マネジメント支援、地域支え合い活動等

(北：鈴蘭台、長田：真野真陽、須磨：たかとり、西：平野西神)

(12) 認知症支援事業 [18, 968千円]

① 神戸市高齢者安心登録事業

認知症などで行方不明の心配がある高齢者の情報を事前に登録し、行方不明者の早期発見・早期保護を目指します。

② こうべオレンジカフェ (認知症カフェ) 登録事業

③ 若年性認知症の啓発のための専門職向け研修

(13) 若年性認知症の方への支援 [448千円]

若年性認知症の本人同士が交流できるつどいの場「ソレイユ」を運営します。

(14) 障害者地域生活支援拠点の運営 [679, 397千円]

障害者が地域で安心して生活するための拠点事業を引き続き受託し、短期入所の緊急受け入れ機能を担います。

また、サービスの向上や職員育成に努め、利用者を獲得しながら持続可能な安定した運営に向けて取り組みます。

① 生活介護 (北：スマイルすずらん・須磨：スマイルこすもす・西：スマイルなでしこ)

日常生活上の支援や創作的活動、生産活動等の機会を提供し、社会参加を促進するとともに、相談部門と連携し拠点に求められる日中活動の体験の場確保の機能強化を図ります。

② 短期入所 (北：スマイルすずらん・須磨：スマイルこすもす・西：スマイルなでしこ)

計画的な利用とは別に、介護者の急な不在時等の緊急受入体制を整えます。

③ 障害者相談支援センター (中央：いそがみ、北：きた、長田：しんながた、須磨：たかとり、西：ひらのせいしん)

地域で暮らす障がい児・者に対して必要なサービス調整や、日常生活の困りごと、親なき後など様々な相談対応を行います。

ア. 見守り支援事業

障がい者等を地域全体で見守る体制を整え、支援が必要な障がい者等の情報を元に災害時等緊急事態に備える基盤の構築に取り組みます。

イ. コーディネート事業

介護者の急な不在等による緊急受入の調整をはじめ、区内を中心とする他法人と連携し、短期入所等の福祉サービスをより円滑に活用できるための調整を行います。

ウ. 地域支援機能強化事業

障がい者施設に入所している方や精神科病院に入院している方が希望すれば、退院・退所し地域で生活できるように、事業所や地域と連携しその環境整備等を進めます。

(15) 障がい者のスポーツ・文化の振興 [101,854千円]

①障がい者スポーツ大会の開催

陸上・水泳・球技等の各種障がい者スポーツ大会を開催します。また、障がい者スポーツの普及・奨励を図るため、各種障がい者スポーツ団体が開催する大会等を支援します。

②障がい者スポーツ大会への選手派遣

令和8年度、青森県で開催される全国障害者スポーツ大会をはじめ、障がい者スポーツ大会へ出場する選手の派遣に対し支援を行います。

③障がい者スポーツ教室の開催

障がい児・者を対象に障がい者スポーツ指導員等による障がい者スポーツ教室を開催します。

④学校・地域における障がい者スポーツ振興

市内の特別支援学校5校において様々なスポーツが体験できる放課後クラブ活動の実施や、地域におけるパラスポーツの体験・学習ができるイベントを開催します。

⑤障がい者スポーツリーダーの養成及び派遣

地域での障がい者スポーツ活動を推進していくため、神戸市障がい者スポーツリーダーを養成し、大会や教室へ派遣します。

⑥障がい者スポーツの広報・普及啓発

障がい者スポーツ振興センター事業の紹介や、障がい者スポーツに関する情報提供を行うとともに、出前教室や地域行事等への支援・連携を通じて普及啓発活動を行います。

⑦こうべ障がい者音楽フェア「ジョイフルコンサート」の開催

障がいのある音楽家の発表機会を創出するとともに、障がいのある方やその家族に質の高い音楽を鑑賞していただく場として開催します。

⑧こうべ障がい者芸術フェスタ「HUG+ (ハグ・プラス) 展」の開催

芸術を通して障がい者の社会参加を促進するとともに、障がい者芸術の振興を図るために芸術創作活動の発表の場を提供する美術展を開催します。

(16) 点字図書館の運営 [72,103千円]

①情報提供・情報支援事業

視覚障がい者の情報アクセス向上を目的に、点字・録音図書等の製作・貸出・閲覧や「広報紙 KOBE」などの行政情報の点字・録音版の作成を行います。また「サピエ」を通じた全国施設との相互貸借を推進し提供体制の安定・強化に努めます。

②ICT 機器等に関する情報提供や使用方法等に関する相談支援、個別指導、訓練などの ICT サポート事業

③読書バリアフリー法連絡会（福祉局障害福祉課、文化スポーツ局中央図書館、教育委員会事務局教科指導課・特別支援教育課）

④公共図書館との連携

⑤関係機関、支援団体等との協働事業

ア. 点字図書館と児童館等による福祉体験協働事業

イ. トライやるウィーク等の受入れ

(17) 神戸ふれあい工房の運営 [2,500千円]

神戸市内にある障がい福祉サービス事業所で作られた商品の販売促進を支援することで、障がい者の自立と社会参加を応援します。

外商部門は、各種行事の記念品等の受注や季節のギフトセットを販売、出張販売を実施します。また、店舗部門は就労継続支援B型事業所のカフェ「Link tree」に併設し、より地域に定着することを目指し、円滑に運営できるよう更なる支援・検討を行います。

(18) こべっこランドの運営 [210,993千円]

神戸っ子すこやかプラン2029に基づき、神戸市唯一の大型児童センターとして、神戸ならではの子育てが楽しめる環境づくりを目的に、共同事業体であるミズノスポーツサービス株式会社とともに児童の健全育成・発達支援・啓発連携の3つの柱を基軸にインクルーシブの観点を取り入れながら各事業の取り組みを進めてまいります。

また、新たに地域の子育て支援人材の育成事業に試行的に取り組みます。さらに、インスタグラム等を活用した広報に注力し、多くの来館につながるよう取り組みます。

①健全育成事業

ア. 「0歳から楽しいこべっこランド」をテーマに平日の乳児と保護者同士の交流の場の提供

イ. 小学校高学年から高校生が楽しめる「ティーンプログラム」の新規実施

ウ. ミズノスポーツサービス株式会社と合同でのスポーツ体験教室の充実

エ. 落語・人形劇・和太鼓など日本の伝統文化や芸術に触れる機会の提供

オ. インクルーシブの観点を取り入れたイベントの実施

②発達支援事業

ア. 大学の研究グループと協働し、特性や発達の状況に応じた個別・集団指導の実施および児童と保護者を支援する教室の開催

イ. 発達がゆっくりな子どもと家族の居場所の充実

ウ. 発達がゆっくりな子どもへの支援、子育て中の保護者や保育・療育の専門職への研修・講座の実施

エ. 臨床心理士によるふらっと子育て相談及び児童館の巡回支援業務の充実

③啓発連携事業

ア. 多様な世代が参画できるボランティア活動の推進

イ. 学校・企業・団体・地域とのさらなる連携強化による、こどもの体験の場の創出

ウ. 地域人材の育成事業を3区（中央区・兵庫区・長田区）で試行実施

(19) 地域における子育て支援 [86, 824千円]

①地域子育て支援事業

ア. 巡回支援・相談業務

各区社会福祉協議会に配置する子育てコーディネーター等が市内児童館への巡回訪問を強化し、現状把握を行い、必要な支援・相談を行います。また、こども子育て部内に相談窓口を設置し、市内児童館等からの管理運営ノウハウ等の一般的な相談等への対応や助言、連絡調整等を行います。

イ. 登録センターKOBЕの運営

Webサイトの運営により、児童館等への就労希望者の登録や各施設による登録者の閲覧等、児童館等の採用活動への必要な支援を行います。Webサイトのインタビューページや求人情報掲載ページを充実させ、登録者数や採用率の増加を図るとともに、登録センターのサテライトを既に実施している北区、西区以外の区にも拡充し、登録者を各施設が閲覧しやすい環境を整えます。

ウ. 児童館等の職員の資質向上と相互の連携推進

各区で研修や連絡会を開催し、児童館等の職員のスキルアップや相互連携を推進します。子育てチーフアドバイザー研修の一部に選択制を導入し、各施設の現状に沿った参加ができるようにします。

エ. こども・子育てサポート業務

子育てコーディネーターが、こども・子育てにかかる地域及び個別の生活福祉課題やニーズを把握し、必要に応じて相談対応や訪問、子育てチーフアドバイザーを含む児童館等地域資源との連携のもと、区等関係機関やこどもの居場所等へのつなぎや、地域における支援者の発掘・育成等を通して、地域ぐるみでの子育て支援を推進します。

②こどもの居場所づくりの推進

ア. 居場所実施団体への立ち上げ及び継続支援

イ. こどもの居場所に特化したポータルサイト及び寄附物品マッチングシステムの運営

(20) 児童館の管理運営 [1, 457, 407千円]

受託館数 児童館 26館 (内 中高生の活動拠点 1か所)

学童保育コーナー 21コーナー・1分室、

のびのびひろば 5か所

本のひろば 2か所

キャナルタウンおやこひろば

おやこふらっとひろば垂水

①児童健全育成事業

ア. 中高生活動拠点事業

すずらんだい児童館(ユースステーション北)において、中高生の居場所として、充実した事業を展開します。

イ. インセンティブ制度を利用して、児童館の特色を活かすプログラム(中高生プログラム、外遊び、地域人材を活用した子育て支援等)について、全児童館での実施を目

指します。

ウ. 外国人講師を派遣して、遊び楽しみながら英語のコミュニケーションを体験できる楽しい英語体験を全児童館で実施します。

エ. 点字図書館と連携した児童館等における福祉体験協働事業を実施します。

オ. こども性暴力防止法の施行に伴い、日本版DBS（性犯罪前科の確認）の導入、職員への研修の実施等、こどもへの性暴力を防ぐための取り組みを実施します。

②子育て支援事業

ア. 乳幼児を中心とした子育て支援の責任者である子育てチーフアドバイザーを引き続き全児童館に配置するとともに、絵本の読み聞かせに関する講座等の受講を通して、さらなるスキルアップを図ります。

イ. 発達が気になるこどもと保護者の居場所「J-cafe」を実施します。（魚崎・河原・垂水児童館）

③学童保育事業（放課後児童クラブ）

ア. 夢野の丘学童保育コーナー、若草学童保育コーナーの新設（令和8年4月1日）

イ. 夏休み限定受入れ施設の拡充

ウ. 夏休み期間の昼食提供の拡充

エ. プロスポーツチーム等を招聘したスポーツ体験事業の実施

④学校の余裕教室や運動場等を活用したのびのびひろばと学童保育コーナーの一体型運営（灘・和田岬・鈴蘭台・高丸・長坂）

⑤学校図書館を活用した放課後の居場所づくり（本のひろば）の実施箇所の拡充（こうべ小学校・浜山小学校・魚崎小学校（R8））

⑥おやつ代徴収事務の改善による利便性の向上

未納者に対する支払い方法にコンビニ振込を導入する等、支払方法の多様化や返金処理方法の見直し等を行い、利用者の利便性の向上と施設側の負担軽減を図ります。

(21) 神戸市子ども会連合会事務局の受託運営 [5,000千円]

神戸市子ども会連合会より委託を受けて、安全共済会、補助金の申請・報告、会議開催に関する事務等を行います。

(22) 地域福祉施設の管理運営 [234,747千円]

こうべ市民福祉交流センターの管理運営

(23) 神戸市介護サービス協会事務局の受託運営 [6,300千円]

神戸市介護サービス協会から事務局事務を受託し、介護保険に関する情報の共有化や保健・医療・福祉に共通する課題を検討し、サービスの質の向上に取り組みます。

ミッション3 つながり、支え合う

取り組みの視点・ポイント

- 支え合い活動につなげるために、話し合う場を作ります
- 支え合い活動のしくみを創り出します
- 支え合い活動が地域に根付くように応援します
- 違いや文化を認め合う地域を目指します

(1) 市区社協の総合力を高めるための取組み及び支援の強化

- ①全市的な地域福祉課題に対する事業調整
- ②地域福祉推進支援システムの構築と有効活用
- ③職員育成の研修の実施、並びに各専門職の担当者連絡会の開催
- ④地域福祉部会の開催

(2) 地域支え合い活動推進事業（生活支援体制整備事業） [78,140千円]

生活支援コーディネーターが中心となり、地域の課題やニーズを把握し、担い手の育成、関係者間のネットワークの構築など、住民が相互に支え合える体制づくりを支援します。民生委員・児童委員や自治会、地元企業など多様な関係者が参加し、課題解決に向けた会議（協議体）を開催し情報共有と連携強化を目指します。

(3) 地域における災害時に備えた要援護者支援活動の支援 [6,764千円]

地域における災害時の要援護者支援に備え、平常時から地域活動の支援や関係機関とのネットワーク構築を行うとともに、障害者相談支援センターの見守り支援員を中心に、地域全体で障がい児・者を見守る体制を整備します。

(4) 神戸市民生委員児童委員協議会事務局の運営 [26,270千円]

住民が抱える心配ごとや困りごとに寄り添い、同じ地域住民の立場で相談対応を行う民生委員・児童委員が円滑に活動できるよう、運営・調整を行います。

あわせて、神戸市が順次配付しているタブレット端末を活用し、委員間および関係機関との情報共有の強化、業務の効率化、活動の負担軽減に努めます。

神戸市と共に、引き続き民生委員・児童委員活動に関する正しい理解の浸透と認知度の向上を図り、なりて確保に向けての取組みを進めていきます。

(5) 民生委員・児童委員の活動支援との連携

誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域住民の身近な相談役である民生委員・児童委員、主任児童委員とともに、地域の中で互いに支え合える見守り体制を推進します。

(6) 高齢者見守り活動事業（高齢者見守り調査事業） [32,500千円]

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、民生委員児童委員協議会及び神戸市と協力し、70歳以上の単身世帯、75歳以上の高齢者世帯の実態調査を行います。把握した情報を基に高齢者見守り活動の後方支援を行います。

(7) ひとりぐらし高齢者等友愛訪問活動の支援 [24, 223 千円]

民生委員・児童委員と友愛訪問ボランティアが協力し、希望するひとりぐらし高齢者等を対象に定期的な見守り活動（友愛訪問）を実施するグループに対し、活動助成、研修会の開催、相談支援を行います。

(8) 高齢者ふれあい給食会活動の支援 [84, 267 千円]

閉じこもりがちなひとりぐらし高齢者等に、地域参加の機会を提供し、孤独感の解消と相互のふれあいを深めることを目的に、給食会を実施する地域団体に対し、活動助成及び運営支援を行います。

(9) 寄附金を活用した団体等への支援 [41, 112千円]

寄附財源を活かし、福祉施設・団体、NPO やボランティア団体などが行う活動を支援します。これにより、当事者の社会参加を促進し、児童や障がい児・者の福祉増進や市内の社会福祉活動の振興を図ります。また、寄附金の使い道を広く周知し、寄附者の意向に沿うよう有効活用に努めます。

①ボランティア基金 [3, 575千円]

市内ボランティアグループへの助成

②障害者福祉基金 [12, 980千円]

ア. 障がい者文化・福祉事業助成

イ. 清水事業助成

ウ. 次世代育成・障害者社会参加支援事業助成

エ. 三菱 SOCIO-ROOTS 基金事業助成

③児童福祉基金 [19, 667千円]

ア. 唐川基金（唐川民間社会福祉団体事業助成、唐川修学助成、次世代育成・障害者社会参加支援事業助成）

イ. 生駒温子児童福祉事業助成（生駒入学一時金、ひまわり奨学金、児童福祉事業助成の公募）

ウ. 三菱 SOCIO-ROOTS 基金事業助成

エ. かごめ奨学金基金

オ. 社会福祉援護会

カ. 世良美術館記念・世良臣絵児童福祉事業助成

④善意銀行事業の運営 [4, 890千円]

ア. 福祉関係団体等への払出し

イ. 寄贈物品の受入れ、調整及び払出し

ウ. 就学助成（専修学校等入学一時金）

⑤赤い羽根共同募金

ア. 共同募金配分金事業

イ. 歳末たすけあい募金配分金事業

(10) テレフォンサポート事業の実施 [1, 428千円]

閉じこもりがちな高齢者を対象に、ボランティアの協力を得ながら、電話を通じた傾聴

活動による見守りを行います。

(11) 社会福祉法人・福祉施設の地域における公益的な取組への参画と支援

地域の福祉ニーズに応じた地域における公益的な取組を積極的に行うため、社会福祉法人連絡協議会の一員として活動に参画します。また、地域福祉ネットワーク事業と連携したニーズキャッチの体制づくりや地域での支え合いの仕組みづくりを行います。

(12) 自立支援協議会への参画

障がい者の自立と社会参加を支援するため、区自立支援協議会の活動への参加、協力を行います。

(13) 民間社会福祉施設職員退職手当共済事業 [25,191千円]

民間社会福祉施設職員退職手当共済事業の事務局を担い、掛金をもとに運用及び退職金給付の事務を行います。

(14) 民間社会福祉事業職員福利厚生事業等 [4,488千円]

- ①国内研修費助成事業
- ②国家資格合格祝金給付事業及び家庭用常備薬斡旋
- ③火災保険・自動車保険等の集団扱い制度
- ④永年勤続記念品の贈呈
- ⑤民間社会福祉施設職員激励会

(15) 各種連盟・施設等の事業・行事等への支援 [549千円]

各種社会福祉施設連盟の事業や行事に対して助成を行います。また、各種連盟に共通する人材育成等の共通課題について協議を行います。

(16) 施設研究協議会の開催支援 [200千円]

各種社会福祉施設連盟が参画する広域の施設研究協議会の開催に対して支援を行います。

(17) 新春福祉関係者のつどい [4,200千円]

社会福祉施設・福祉団体等が一堂に会し、交流と親睦を深めるための集いを開催します。

(18) 「市民福祉社会への協働憲章」の推進

豊かな福祉文化を育む市民福祉社会の実現をめざして、平成11年1月に本会と兵庫県社協、コープこうべの三者が調印した「市民福祉社会への協働憲章」に基づき、社協と生協が協働しながら先駆的な地域福祉活動について研究を行います。

(19) 職員の資質向上に向けた人材の育成

職員の定着と資質向上を図るための研修や階層別研修を実施し、組織力の強化に取り組みます。

Ⅱ 各区社会福祉協議会の事業計画

■区社協において共通で取り組む事業

ミッション1 気づき・共感を育む

- (1) 福祉教育の推進
- (2) ボランティアセンターの運営
- (3) 共同募金委員会への支援
- (4) ホームページの運営
- (5) 手話入門講座等講座の実施

ミッション2 暮らしに寄り添う

- (1) 地域福祉ネットワーク事業
- (2) 生活困窮者支援体制強化事業
- (3) 生活福祉資金の貸付相談及び受付
- (4) 地域における子育て支援
- (5) こどもの居場所づくりの支援
- (6) 成年後見制度の利用促進
- (7) 総合相談の実施（心配ごと相談所の運営等）
- (8) 車いすバンクの運営

ミッション3 つながり、支え合う

- (1) 地域福祉活動の推進
 - ① 多様なネットワークを活かした地域生活課題の発見機能、相談対応機能の充実
 - ② 地域生活課題に向き合う地域づくり
 - ③ 地域社会とつながる居場所等の充実
- (2) 地域支え合い活動推進事業（生活支援体制整備事業）
- (3) 民生委員・児童委員の活動支援との連携
- (4) ひとり暮らし高齢者等友愛訪問活動の支援
- (5) 高齢者ふれあい給食会活動の支援
- (6) 高齢者見守り活動事業（高齢者見守り調査事業）
- (7) テレフォンサポート事業の実施
- (8) 善意銀行の運営
- (9) 寄附金を活用した団体等への支援
- (10) 社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット）への参画
- (11) 自立支援協議会への参画

■東灘区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

- (1) 地域福祉推進委員会を通じた地域課題の把握、他団体や地域との交流 [90千円]
区民の困りごとや地域の福祉課題を把握し、前回の提案を受け交流の場を企画します。
- (2) 地域の課題や求めに応じた講演会や勉強会の実施 [100千円]
- (3) ホームページや公式LINEを活用した情報発信の充実 [146千円]
- (4) 印刷機ほか資・機材提供による地域活動の支援 [687千円]

ミッション2 暮らしに寄り添う

- (1) 幅広い相談を受け止める窓口体制、及び関係部署・機関との連携
区社協の各ワーカーが関係機関とも連携し、チームで福祉課題の解決にあたります。
- (2) こどもの居場所マップの作成、配布 [250千円]
身近な活動に参加できるよう居場所マップを作成し、Web発信と併せ配布します。
- (3) 児童の保護者の交流の場 なかよしキッズの実施 [150千円]
こどもの発達に不安のある保護者が孤立しないよう、毎月定期的に実施します。
- (4) 児童館等に対する親子が集うプログラムの実施 [250千円]
- (5) 貸出用車いすの利用促進、及びメンテナンス [602千円]
マップの配布で事業の周知を図り、メンテナンスを行い利用者の安全性を高めます。

ミッション3 つながり、支え合う

- (1) 地域担当制によるニーズ把握、地域助け合い活動グループ支援、新規グループの組織化
地域に出向く担当職員を中心に、地域の社会資源を把握し地域福祉の増進を図ります。
併せて「助成金情報」の発信 [30千円]、研修・座談会他の支援メニューを整備します。
- (2) 地域福祉活動継続支援助成事業 [500千円]
福祉活動を目的とする団体活動に対し、運営継続支援を目的とした助成を行います。
- (3) 児童と高齢者をむすぶおむすびカレンダー配布事業 [900千円]
- (4) 赤い羽根共同募金配分事業 [3,115千円(再掲含む)]
共同募金委員の募金活動による浄財を、地域に根差した福祉活動のために配分します。
- (5) 歳末たすけあい募金配分事業 [6,470千円]
東灘区連合婦人会の募金活動による浄財を、年末年始の地域の交流活動に配分します。
- (6) 善意銀行事業 [7,175千円(再掲含む)]
こどもや子育て世帯を支援する福祉活動や支援を必要とする区民、団体に助成します。
- (7) 中藤忠夫児童福祉基金事業 [6,500千円]
- (8) ボランティア基金事業 [350千円(再掲含む)]
- (9) 小地域支え合い基金事業の実施 [500千円]
- (10) 社会福祉基金事業 [800千円(再掲含む)]

■ 灘区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

(1) 見守りサポーター養成講座 [200千円]

認知症状がある方への理解を深める「認知症世界の歩き方」ワークショップを中学生や自治会、店舗の方等、地域住民を対象に開催

(2) 出張ボランティアセンター（ボラカフェ）の実施 [30千円]

(3) 様々な分野の地域福祉活動者が出会い、つながる交流会の開催 [60千円]

ミッション2 暮らしに寄り添う

(1) ケアリーバー（児童養護施設退所者）の自立生活応援 [60千円]

・ケアリーバーの居場所「ひだまりひろば」の開催（地域福祉推進基金 50千円）

児童養護施設退所者同士のつながり、地域住民との関りづくり

・退所児童の自立生活に必要な電化製品の提供（共同募金 10千円）

(2) 引きこもり家族会の運営支援 [22千円]

(3) 社会経験が乏しい子ども等の自立を支援する「こども銭湯」の実施 [5千円]

(4) 小地域での子育てネットワークの充実（ベビーキャラバンの実施等） [150千円]

(5) 児童館が近くにない乳幼児親子の居場所「出前おやこ館」の実施 [50千円]

ミッション3 つながり支え合う

(1) みんなのてらす事業 [1,620千円]

空き店舗を活用した共生の居場所づくり

①住民が主体となって福祉的な課題に取り組み、活動する場

②地域住民同士のつながりが生まれる場

③困りごとをつぶやき、相談できる場

④生きがい・やりがいを感じられる活動や作業を行う場

活動例：不登校支援「サラの部屋」、外国人支援「だべりば」、相談支援「ほっとかへんカフェ」「ちょっとひといき」等

(2) 地域生活課題に向き合う地域づくり [250千円]

(3) 集合住宅における見守りネットワークの充実（UR、市営住宅） [20千円]

(4) 外国人支援団体のネットワーク構築 [30千円]

(5) 灘みんなの居場所助成事業 [715千円]

みんなが住み慣れたまちで、安心して暮らしつづけられる地域共生社会の実現を推進するために、地域団体等が実施する「居場所づくり」「生活支援活動」事業を支援する。

(6) 子どもの居場所立ち上げ及び拡充支援助成 [200千円]

■中央区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

(1) 福祉教育deツナガル事業 [400千円]

地域で他者と共に生きる力を育む福祉教育をメニュー化し、地域活動者の育成・発掘に取り組めます。

(2) ボランティア発掘・育成・交流事業 [924千円]

(3) 出張ボランティアセンター事業 [750千円]

地域行事や商業施設で「ちょっとだけ」ボランティア体験できる場を提供します。

(4) 災害ボランティアセンターの設置 [500千円]

(5) 新小学1年生へ「あかはねノート」の贈呈 [400千円]

公立小学校の新入生に赤い羽根共同募金の趣旨を掲載した学習ノートを贈呈します。

ミッション2 暮らしに寄り添う

(1) ユースの居場所支援事業 [900千円]

ユース支援を主とする団体やワーカーとつながりをつくり、居場所の立ち上げ助成をはじめ、実態把握や団体相互の交流会等を行います。

(2) おしゃべりほっとタイム [400千円]

児童館で乳幼児を抱える親のつどいの場に助産師・心理士を派遣し、専門家に育児相談ができる機会をつくれます。

(3) 善意銀行運営事業 [340千円]

ミッション3 つながり、支え合う

(1) 地域資源の調査と開発 [500千円]

地域住民と意見交換する場（主にふれあいのまちづくり協議会単位）を設け、地域課題に応じた地域資源開発のための事業を実施します。

(2) 多文化共生推進事業 [300千円]

外国籍住民と地域住民が交流できる機会をつくり、外国人コミュニティの把握を行い、外国籍住民が役割を持って地域参画できる仕組みを構築します。

(3) 外国にルーツをもつ子どもへの居場所支援 [1,470千円]

外国にルーツをもつ子どもの学習支援等に取り組む団体に助成する他、実態把握や運営の相談支援・立ち上げ支援を行い、居場所の充実を目指します。

(4) こどもの居場所づくり事業 [400千円]

(5) あおい製作所しごとプロジェクト [422千円]

福祉的な課題を抱える方を対象に、地域社会とのつながりを実感する「しごと」に取り組む「あおい製作所」を運営します。

■兵庫区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

- (1) 地域共生社会の理念や実践例をテーマとした講演会の実施 [100千円]
年齢や特性等、それぞれの事情を超えてだれもが気軽に集える「多様な『かよい』の場」等の実践事例の紹介や、地域福祉活動団体の情報交換等を目的とした講演・交流会の開催
- (2) 地域活動情報の共有ツール作成 [1,000千円]
 - ①地域の様々な活動を表示する拡大した地図の作成
 - ②地域団体が活動スケジュールをクラウド上のカレンダーで共有
- (3) 出張版こども福祉体験教室の開催 [200千円]

ミッション2 暮らしに寄り添う

- (1) 関係団体（ほっとかへんネット兵庫等）と連携した生活困窮者支援 [1,000千円]
 - ①食支援を含む福祉相談窓口の運営支援
 - ②どなたでも参加できる居場所「サードプレイス」の運営支援
 - ③子育て世帯、外国人など対象を特化した相談会の運営支援
- (2) 地域貢献的居場所づくり「さんぽみちクラブ」 [100千円]
- (3) 児童館子育てチーフアドバイザーと助産師による「おしゃべりほっとタイム」
児童館での子育てに関する相談支援事業 [480千円]
- (4) こどもの居場所支援や既存制度で対応できない困窮者支援「フードドライブ事業」

ミッション3 つながり、支え合う

- (1) 「多様な『かよい』の場」の立ち上げ・運営支援助成 [1,200千円]
- (2) 善意銀行を活用した地域福祉活動への助成 [3,000千円]
 - ①兵庫区の地域福祉の向上に資する活動への公募助成
 - ②こどもの居場所等活動支援助成
 - ③地域福祉活動団体運営支援助成
- (3) シニア向けはじめの一步ツアー [50千円]
- (4) シニア向けパンジー散歩ウォーキング [50千円]
- (5) 障がい者の社会参加支援「ハートンサロン」 [100千円]
- (6) こべっこランドや児童館、おやこふらっとひろばと連携した子育て支援者の活動支援 [100千円]
- (7) 乳幼児親子支援関係団体の支援・つながる仕組みづくり [100千円]
 - ①主任児童委員、乳幼児親子支援者対象の研修・交流会
 - ②交流イベント「親子フェスティバル」
- (8) ひとり暮らし高齢者等への兵庫区あんしんカレンダー配布事業 [500千円]

■北区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

- (1) 学校・地域等における福祉学習・啓発の推進 [268千円]
- (2) 身近な地域でのボランティア活動体験の実施 [200千円]
- (3) 各種ボランティア講座の企画 [630千円]
- (4) 赤い羽根共同募金を通じた福祉啓発・連携
- (5) 北区健康講座の開催 [150千円]
- (6) 北区地域福祉フォーラムの開催 [90千円]

ミッション2 暮らしに寄り添う

- (1) ひきこもり・不登校等の人や家族の居場所や交流の場づくり [240千円]
- (2) 若年困窮世帯・教育支援資金貸付対象者に向けた支援の強化 [230千円]
- (3) 経済困窮世帯や社会的孤立世帯への支援 [1,000千円]
- (4) 起立性調節障害のある当事者家族への支援・啓発活動 [95千円]
- (5) 相談窓口(心配ごと相談、成年後見、終活相談)の広報強化
- (6) 北区社会福祉法人連絡協議会(ほっとかへんネットKOBÉ・北)事務局の運営
- (7) ひきこもり支援カウンセリング事業 [470千円]
- (8) 児童養護施設卒業予定者への新生活応援事業 [80千円]
- (9) 子育てサークル支援・活動助成・支援者講習会等 [70千円]
- (10) 児童館図書贈呈事業(きたっこおもいやり文庫) [180千円]

ミッション3 つながり支え合う

- (1) 企業連携による世代を超えた地域支え合い活動の推進 [250千円]
- (2) 日常生活の中で気づいた高齢者の異変を、あんしんすこやかセンターに連絡する活動を行う絆サポーターの養成・研修の実施 [530千円]
- (3) 新たな地域の支え合い・つながりづくり
- (4) 赤い羽根共同募金公募型助成による地域福祉活動の応援 [551千円]
- (5) 北区自立支援協議会との連携 [160千円]
- (6) 農でデザインする福祉のまちづくり事業・農福連携プロジェクト [50千円]
- (7) 単身高齢者等への北区まごころカレンダー配布事業 [1,000千円]
- (8) ひとりぐらし高齢者等ふれあい給食会活動の推進 [842千円]
- (9) こどもの居場所づくり支援 [1,118千円]

■長田区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

- (1) 学校での福祉学習の実施 [500千円]
- (2) 善意銀行による地域団体等への支援 [300千円]
- (3) ボランティアフェスティバル(仮称)の開催 [400千円]

ボランティアが日頃の活動を発表・共有し、互いに学び合う交流の場を設けます。あわせて福祉施設や地域団体にも参加を呼びかけ、活動の魅力を広く伝えることで、地域での連携強化や新たな参加につなげます。

- (4) こどもボランティア表彰制度の創設 [200千円]

地域でボランティア活動に取り組む子どもたちを表彰し、達成感や意欲を高めて継続的な社会参加を促すため、こどもボランティア表彰制度を創設します。

ミッション2 暮らしに寄り添う

- (1) 地域福祉ネットワーク事業における「ペだる」の拡充

ひきこもりなど生きづらさを抱えた人に居場所や役割の場を提供し、個々の状況やペースに応じて次のステップへ無理なくつながる仕組みを拡充します。

- (2) 芝田カナエ・和江基金を原資とした各種事業 [1,130千円]

- (3) 講師派遣の充実 [500千円]

地域の要望に応じた講座やプログラムを実施できるよう、区社協が講師やボランティアの調整や費用負担を行い、活動を支援します。令和8年度は、より大規模な事業にも対応できるよう体制を強化します。

- (4) 居住環境改善支援(ごみ屋敷対策)事業 [400千円]

社会的・経済的困難を背景に「ごみ屋敷」状態にある方の中には、自力での改善が難しいケースがあります。清掃後の衛生的な環境維持と自立支援に向け、関係機関と連携した支援体制を構築します。

ミッション3 つながり、支え合う

- (1) 居場所づくりの支援 [4,705千円]
- (2) 児童館を拠点とした小地域子育て支援ネットワークづくり [300千円]
- (3) 地域福祉シンポジウムの開催 [450千円]
- (4) 多文化交流と多文化共生の促進 [200千円]

地域共生コーディネーターを配置し関係機関と連携して児童館などを利用する外国にルーツのある親子支援を中心に、食や親子関係支援など生活につながる講座を実施します。

- (5) 芝田カナエ・和江基金を活用した助成の実施 [3,495千円]

- (6) 赤い羽根共同募金(歳末たすけあい募金含む)配分金による団体などへの支援 [6,378千円]

■須磨区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

子どもたちへの福祉学習や区民への啓発活動を通じて、助け合いが生まれる地域の機運を醸成し、未来の地域づくりの担い手となる人材育成を推進する。

- (1) 須磨区を盛り上げる大学生グループの育成 [190千円]
- (2) 子どもヘルパー活動の推進 [140千円]
- (3) 区社協広報活動 [445千円]
- (4) 福祉教育啓発事業（学校等での福祉授業の実施） [100千円]
- (5) 夏休み親子手話教室 [100千円]
- (6) 中高生マネー講座 [40千円]

ミッション2 暮らしに寄り添う

地域住民が身近な地域で寄り添い支え合う「居場所づくり」を、支援団体や関係機関とのネットワークを活かして、その立ち上げと運営支援に取り組む。

- (1) 大学生への食糧支援と相談窓口 [280千円]
- (2) 乳幼児親子等への支援事業（おしゃべりほっとタイム） [320千円]
- (3) 絵手紙ボランティア活動 [130千円]
- (4) こどもの居場所立上げ補完助成 [300千円]
- (5) 児童健全育成事業 [471千円]
- (6) 社会参加のための居場所（コスモスのたね） [20千円]
- (7) 災害ボランティアセンター運営 [50千円]
- (8) わたしの未来ノートの活用 [20千円]

ミッション3 つながり支え合う

すみやかに適切なサービスにつないでいくため、民生委員・児童委員、主任児童委員や地域の各種団体、区役所内の各課をはじめとする関係機関等との連携強化に努める。

- (1) 民生委員活動の支援と連携（ご近所見守りサポーター養成講座の開催） [602千円]
- (2) 赤い羽根共同募金地域配分事業 [1,725千円]
- (3) 赤い羽根ささえあい活動応援助成 [1,080千円]
- (4) 歳末たすけあい運動 [959千円]
- (5) 福祉学習事業（赤い羽根共同募金） [150千円]
- (6) 福祉施設による地域交流推進事業の支援 [150千円]
- (7) 地域福祉活動（公募助成・給食会活動）への助成 [580千円]
- (8) こどもの居場所づくり支援事業 [800千円]
- (9) チャレンジ子どもSDGs [45千円]
- (10) 自立支援協議会・各部会への参画 [20千円]
- (11) 福祉啓発イベントへの協力（リワードマーケット、すましあ） [50千円]
- (12) コープこうべとの連携事業（連絡会出席、フードドライブ） [20千円]

■垂水区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

- (1) 福祉教育推進事業 [60千円]
- (2) 保健福祉フェアへの参加促進 [32千円]
- (3) 保健福祉フェア視覚障害者助成 [30千円]
- (4) たるみっこまつり運営参加
- (5) ボランティア交流会 [190千円]
- (6) 垂水区ボランティアセンター情報紙「たるたるハート」の発行 [108千円]
- (7) 共同募金運動推進協力費 [400千円]
- (8) 地域福祉情報発信事業 [90千円]
- (9) 地域福祉活動スタートアップ講座 [190千円]

ミッション2 暮らしに寄り添う

- (1) 赤ちゃん訪問活動支援 [140千円]
- (2) こどもの居場所づくり支援 [800千円]
- (3) こどもの居場所MAPの配布 [160千円]
- (4) ひきこもりの方と家族への支援事業 [205千円]
- (5) 垂水区版エンディングノートの配布 [150千円]
- (6) 終活のための税務相談 [150千円]
- (7) 終活相談会 [150千円]
- (8) 中国帰国者日本語教室助成 [500千円]
- (9) 車いす貸出事業 [60千円]

ミッション3 つながり支え合う

- (1) 食支援を通じた地域資源等との連携強化事業 [400千円]
- (2) 外部アドバイザーによる地域協働コーディネート事業 [350千円]
- (3) たるみ応援ハートブリッジ助成事業 [1,760千円]
- (4) 地域活動立ち上げ支援助成事業 [500千円]
- (5) 子育てサークルへの講師派遣事業 [285千円]
- (6) ふれあい給食サービスグループバス助成 [270千円]
- (7) おたよりくらぶ [200千円]
- (8) たるみっこまつり出店助成 [180千円]
- (9) アンテナショップ運営支援 [42千円]
- (10) 発達障害児支援助成 [50千円]
- (11) 単年度実績助成 [1,280千円]
- (12) 指定寄附助成 [1,600千円]
- (13) 歳末たすけあい配分金事業 [2,322千円]

■西区社会福祉協議会

ミッション1 気づき・共感を育む

- (1) 地域で感じた課題（問い）を住民とともに考え、探求するボランティアカフェの開催 [50千円]
- (2) 小学校等で実施する福祉学習をサポートと共に進める福祉学習応援事業 [207千円]
- (3) 大学生等若年層のボランティア活動の推進 [310千円]
- (4) 災害時のボランティア活動の推進 [50千円]
- (5) 「西区健康・福祉フェア&はっぴ〜カーニバル」の開催 [3,306千円]

ミッション2 暮らしに寄り添う

- (1) 生活困窮者等の相談や自立に向けた支援、社会的孤立への対応 [3,000千円]
 - ①食を入口とした生活困窮者世帯への相談支援事業
 - ・相談サイト「ごはんさん」を入口としたアウトリーチ
 - ・継続型地域拠点「pokke」の展開
 - ②就労に向けてのステップアップ事業
 - ・生きがいくりの居場所「kimamee」の実施
 - ・区内社会福祉法人や企業と連携した「おためしインターン」の実施
- (2) 地域における子育て支援
 - ①乳幼児の子育て支援として、「すくすく訪問活動支援事業」や「子育て世帯交流促進事業」、「出張親子館」、「サマーひろば」の実施 [990千円]
 - ②こどもの居場所における「情報交換とフードシェアの会」の実施 [50千円]
 - ③子育て支援関係者の情報交換やフォローアップ研修の実施 [105千円]
 - ④こどもの居場所運営支援助成の実施 [1,000千円]
- (3) ひきこもりや不登校等への支援 [245千円]

ミッション3 つながり支え合う

- (1) 身近な地域のつながり・支え合い活動の推進
 - ①フクシル会議の実施 [1,700千円]
 - ②地域交流を通じた孤立防止の仕組みづくり [900千円]
- (2) 地域見守り・支え合い活動の推進
あんしん見守りカレンダーの作成 [630千円]
- (3) 障がい者福祉の推進
西区内の障害福祉サービス事業所製品等売促進支援事業 [50千円]
- (4) 児童と高齢者等の地域交流促進事業 [146千円]
- (5) 公募助成「赤い羽根地域ささえあい助成」の実施 [1,000千円]

事務局及び運営施設	
神戸市社会福祉協議会事務局	
安心サポートセンター	
神戸市成年後見支援センター	
こうべ終活相談窓口	
障害者スポーツ振興センター	
ボランティア情報センター	
市民福祉大学	
ふれあいのまちKOBЕ・愛の輪運動推進委員会事務局	
神戸市民生委員児童委員協議会事務局	
東灘区社会福祉協議会（東灘区役所内）	
灘区社会福祉協議会（灘区役所内）	
中央区社会福祉協議会（中央区役所内）	
兵庫区社会福祉協議会（兵庫区役所内）	
北区社会福祉協議会（北区役所内）	
北神事務所（北神区役所内）	
長田区社会福祉協議会（長田区役所内）	
須磨区社会福祉協議会（須磨区役所内）	
垂水区社会福祉協議会（垂水区役所内）	
西区社会福祉協議会（西区役所内）	
こうべ市民福祉交流センター	
点字図書館	
北在宅福祉センター	
長田在宅福祉センター	
長田区障害者地域生活支援拠点	
須磨在宅福祉センター	
西在宅福祉センター	
中央区障害者地域生活支援拠点	
こべっこランド	

児童館及び学童保育コーナー等	
東灘区	北区
魚崎児童館	ひよどり台児童館
灘区	大沢児童館
河原児童館	長尾児童館
灘コーナー	長尾コーナー
灘小学校のびのびひろば	八多児童館
中央区	長田区
生田川児童館	真野児童館
八雲児童館	志里池児童館
清風児童館	長田児童館
山の手第1コーナー	御蔵コーナー
山の手第2コーナー	長楽児童館
神戸諏訪山児童館	駒ケ林コーナー
こうべコーナー	片山児童館
こうべ小学校本のひろば	池田児童館
兵庫区	長田コーナー
湊川児童館	須磨区
夢野の丘コーナー	若草児童館
中道児童館	若草コーナー
下沢コーナー	垂水区
御崎児童館	垂水児童館
和田岬コーナー	高丸コーナー
和田岬小学校のびのびひろば	高丸小学校のびのびひろば
浜山小学校本のひろば	おやこふらっとひろば垂水
兵庫児童館	西区
兵庫大開コーナー	有瀬児童館
兵庫大開羽坂コーナー	有瀬コーナー
キャナルタウンおやこひろば	長坂コーナー
北区	長坂第2コーナー
すずらんだい児童館	長坂小学校のびのびひろば
小部コーナー	岩岡児童館
小部コーナーすずかぜ分室	岩岡コーナー
鈴蘭台コーナー	榎谷児童館
鈴蘭台小学校のびのびひろば	

この計画では、法令や社会福祉制度などで使用されている固有名詞を除き、「障がい」の表記には、ひらがなを用いています。